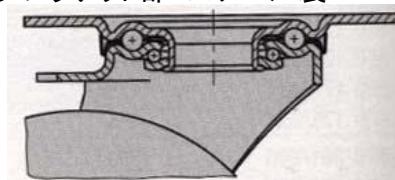


(自在金具付キャスター)	車輪径	車輪幅	軸径	軸幅	タイヤ重量(g)	耐荷重(kg)	全高	プレート	オフセット	重量(kg)
EA986HM-75	75	32	12	35	200	200	108	100X85	40	0.8
EA986HM-100	100	37	12	45	300	250	130	100X85	45	1
EA986HM-125	125	40	20	45	500	250	155	100X85	48	1.2
EA986HM-150	150	50	20	60	400	400	197	140X110	65	1.7
廃番 EA986HM-175	175	50	20	60	600	500	220	140X110	65	1.9
EA986HM-200	200	50	20	60	800	600	245	140X110	65	2.2

○ ブラケット部 スチール製



プレススチールで頑丈
注油済みで通常条件下ならメンテナンスフリー

○ タイヤ部 ナイロン製

低摩擦、低ころがり摩擦、耐衝撃性、耐腐食性耐薬品性
(アルコール、塩、グリス、希釀酸など)

○ 使用温度範囲 -25°C~80°Cまで

○ プレーン保持

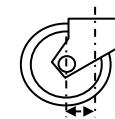
(参考)

ベアリングの種類

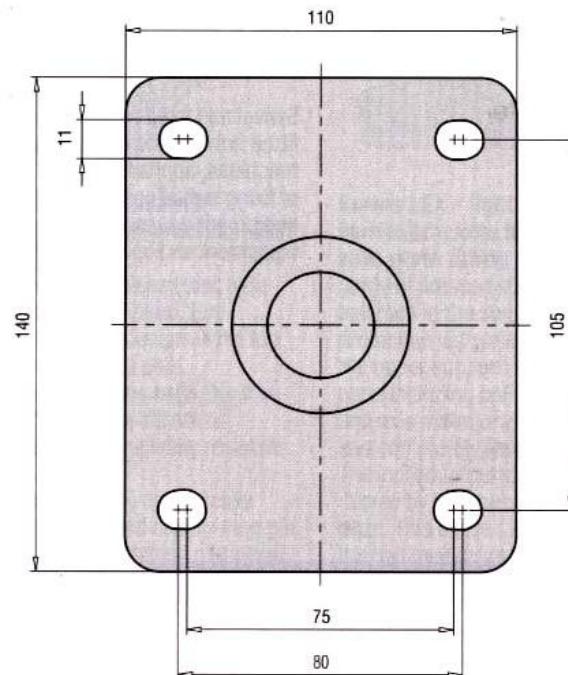
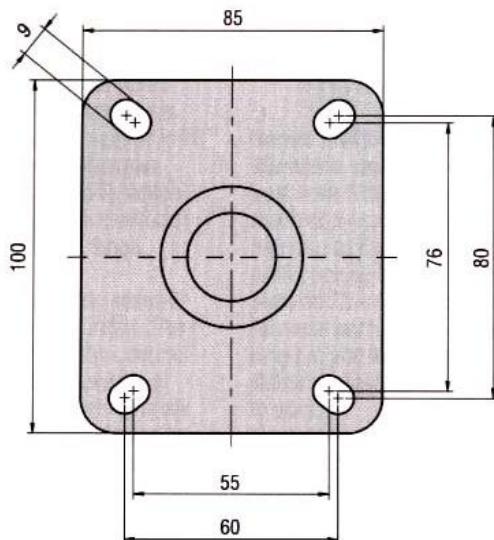
- ・ プレーン保持…シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法。通常、メンテナンスはいらない器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ
- ・ ローラーベアリング…丈夫で抵抗力があり、特にメンテナンスはいらないスチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている
- ・ ボールベアリング…高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗力がある。主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる。構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲ってあり、ボールかごに保護された固いボールから成っている

ブレーキシステム

- ・ ストップーフィックス …普通のトランスポートキャスター用ブレーキシステム
- ・ ストップートップ … 大きな負荷が車輪やキャスターにかかるても、ロックできるシステム



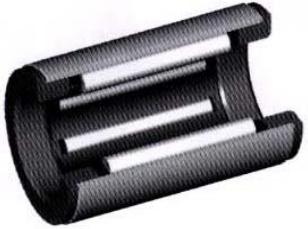
○ プレートサイズ



プレーン保持



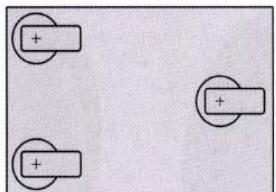
ローラーベアリング



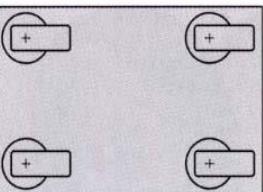
ポールベアリング



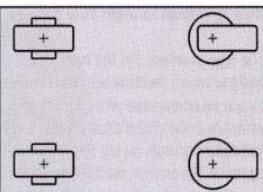
○ キャスターの配置例



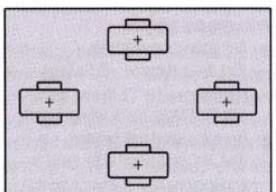
○ スイベルキャスターX3
小負荷用。まっすぐの
軌道は操作しにくい。



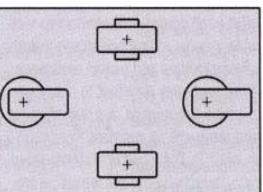
○ スイベルキャスターX4
制限された場所に。
まっすぐの軌道はやや
制御しにくい。



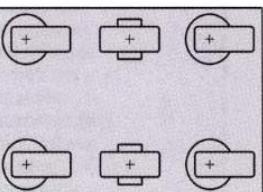
○ スイベルキャスターX2
固定キャスターX2
一般的配置例。
制限された場所に。



○ 固定キャスターX4
経済的。まっすぐな
軌道に最適。
傾斜しやすい。



○ スイベルキャスターX2
固定キャスターX2
まっすぐな軌道に
最適。スポットの方向
転換もok。やや傾斜
しやすい。



○ スイベルキャスターX4
固定キャスターX2
経済的とは言い難いが
重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E+Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重XnX0.8